

新庁舎の階構成比較とゾーニング比較

	市民窓口1階案			市民窓口2階集約案	
	1案	2案	3案	4案	5案
断面構成					
平面ゾーニング	 <p>【行政窓口】 総務課、統合政策課、防災安全課、建設課、産業振興課、観光交流課</p> <p>【市民窓口】 市民保健課、福祉事務所、税務課、学校教育課、生涯学習課</p> <p>【市民ゾーン】 確定申告、選挙の期日前投票、展示会、会議室など多目的利用スペース</p>	 	 	 	
駐車場と窓口連携	市民窓口と1F, 2F両方の駐車場が近くなり連携が容易である	市民窓口と1F, 2F両方の駐車場が近くなり連携が容易である	2F国道側の駐車場からは市民窓口にアクセスが容易であるが、1F駐車場からは上階に移動が必要となる	市民窓口と1F, 2F両方の駐車場が近くなり連携が容易である	市民窓口と1F, 2F両方の駐車場が近くなり連携が容易である
市民窓口利便性	面積が足りず、一つのフロアに全ての市民窓口が入らず別の階にまたがるため、連携しにくくなる	面積が足りず、一つのフロアに全ての市民窓口が入らず別の階にまたがるため、連携しにくくなる	一つのフロアに全ての市民窓口が入っているため、移動距離が短くなり連携しやすい	一つのフロアに全ての市民窓口が入っているため、移動距離が短くなり連携しやすい	一つのフロアに全ての市民窓口が入っているため、連携しやすい
議会多目的活用	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	独立したフロア構成のためセキュリティ区分が容易であり、利用しやすい	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい
市民ゾーン利便性	執務スペースに隣接するためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	議会ゾーンの多目的利用時や稲生沢中学校側のスペースと連携が図りやすく一体的な利用が可能となる建物内に入ることなく1階駐車場と学校敷地が繋がり休日や夜間の利便性が高い	稲生沢中学校側のスペースと連携が図りやすく一体的な利用が可能となるが、執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい	執務スペース付近を通る動線となるためセキュリティに課題があり、休日や夜間の使用が難しい
職員の業務体制関係課同士の連携	日頃の業務において、深く連携する課同士が別の階にまたがるため連携しにくい	日頃の業務において、深く連携する課同士が別の階にまたがるため連携しにくい	市民窓口、行政窓口がそれぞれワンフロアに集約されており、連携しやすく組織変更にも対応しやすい	行政窓口と防災対策室・市長エリアが別の階にまたがるため、連携しにくい	市民窓口、行政窓口がそれぞれワンフロアに集約されており、連携しやすく組織変更にも対応しやすいが、防災対策室・市長エリアが別の階となる